

40000系車両が「第11回キッズデザイン賞」  
『子どもたちを産み育てやすいデザイン部門』を受賞！！  
～30000系スマイルトレインに続いての受賞となりました～



KIDS  
DESIGN  
AWARD  
2017



<西武鉄道 40000 系車両>

このたび、西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）が製造し、2017年3月25日（土）より運行を開始した40000系車両が、第11回キッズデザイン賞（キッズデザイン協議会主催）『子どもたちを産み育てやすいデザイン部門』を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

キッズデザイン賞は、子どもたちが安全に暮らす、子どもたちが感性や創造性豊かに育つ、子どもを産み育てやすい社会を作るデザインを広く顕彰するもので、子ども向けに作られたデザインのほか、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもたちのすこやかな成長や子どもを産み育てていく上で配慮のあるデザインを対象に贈られます。

今般受賞した40000系車両は、「人にやさしい、みんなと共に進む電車」をコンセプトに、通勤・通学で利用されるお客さまはもちろん、好奇心旺盛なお子さま、ベビーカーをご利用のお客さまなど、乗車される方同士が心地よく過ごせる空間を目指しました。

車両内には、車イスやベビーカーをご利用のお客さまや、大きな荷物をお持ちのお客さまも安心・快適にご利用できる「パートナーゾーン」を設置しました。車いすやベビーカーを固定することができる設備や、軽く腰掛けられる新しいデザインの座席のほか、お子さまが車窓の風景を楽しめるように従来より窓を大きくするなど、電車に乗る楽しみも提供しています。

## 【40000系車両の特徴】

<やさしさを感じさせる丸みを帯びたデザイン>



<パートナーゾーン>



\*車イスやベビーカーをご利用のお客さまや大きな荷物をお持ちのお客さまも安心・快適にご利用できるスペース

<大きな窓と子ども・大人に対応した手すり>



<トイレ内にベビーシートを設置>



40000系車両の詳細

<https://www.seiburailway.jp/fan/zukan/40000/index.html>

<キッズデザイン賞とは>

特定非営利活動法人キッズデザイン協議会が2006年から主催する、子どもへの配慮、子ども目線を持った良質な製品・空間・サービス・プログラム・調査研究活動などを幅広く顕彰する制度です。「子どもが安全に暮らす」「子どもが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という3つのデザインミッションを実現するため、優れたものを選び、広く社会へ伝えることを目的としています。乳幼児用品や玩具など子ども向けの製品・サービスだけでなく、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもの目線を持った良質な商品・施設・プログラム・調査研究も対象としています。

<キッズデザイン協議会とは>

次世代を担う子どもたちの安全・安心の向上と、健やかな成長発達につながる社会環境の創造のために、さまざまな企業、団体が職種を超えて集い合うNPOです。キッズデザインの理念を広く普及・啓発し、子ども目線での製品・コンテンツ開発が拡大していくことを目的としています。

名称：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会

設立年月日：2007年4月2日特定非営利活動法人設立（2006年5月15日任意団体として発足）

会長：山本 正己

以上

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. (04)2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：平日9時～19時 土休日9時～17時]